

=====  
広報担当よりお知らせです。  
=====

\* 目次 \*

- 1. お知らせ 平成28年度港湾空港技術特別講演会を開催します
2. お知らせ 第14回環境研究シンポジウムを開催します
3. ご報告 大野泰正国土交通大臣政務官がご視察されました
4. ご報告 第1回濱口梧陵国際賞(国土交通大臣賞)授賞式及び記念講演会を開催しました
5. ご報告 東京湾大感謝祭2016を開催しました
6. お知らせ 平成28年度港湾空港技術講演会開催の参加申し込みを始めました

=====  
1. 平成28年度港湾空港技術特別講演会を開催します

港湾空港研究所(港空研)と国土交通省国土技術政策総合研究所(国総研)では、港湾、空港、海岸、沿岸環境分野に関する最先端の研究・技術開発を進めるとともに、地方整備局等が各地域で実施している同分野の事業に対する技術的支援を行っています。また、地方整備局等では国総研、港空研、地方整備局等の全国的なネットワークも活かしつつ専門的知識の向上により事業の円滑に進めています。

港湾空港技術特別講演会は、最先端の研究・技術・事業を、地域の方々に分かりやすく情報提供することを目的として、全国各地で開催するものです。

現時点で決まっている開催地は以下のとおりです。

- 11月7日(月) 中国(広島国際会議場 地下2階 大会議室 ダリア)
11月9日(水) 北陸(鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 中会議室(201))
11月16日(水) 関東(横浜第二合同庁舎1階共用第1会議室)
11月21日(月) 北海道(札幌第1合同庁舎2階講堂)

プログラム、参加申込み等については、下記よりご覧ください。↓↓↓
港空研HP: http://www.pari.go.jp/event/seminar/2016/chiiki\_kouenkai.html

=====  
2. 第14回環境研究シンポジウムを開催します

環境研究機関連絡会(港湾空港技術研究所を含む13の機関が構成)は、環境研究に携わる国の機関、国立研究開発法人及び国立大学法人の研究機関が情報交換し、環境研究の連携を緊密にしながら、環境研究を推進するとともに、その成果を広く社会にお伝えしています。

この活動の一環として、11月22日(火)、一橋大学一橋講堂(都内千代田区)において、第14回環境研究シンポジウムを開催します。今回のシンポジウムでは、「レジリエントな社会・国土を創る環境研究」をテーマとして、13件の講演を行います。また、約100件のポスター発表によって、各研究機関における環境研究の最新成果をお伝えします。多数の皆様のご来場をお待ちしております。

プログラム、参加登録(事前申込みとなっております)等詳しくは、下記よりご覧ください。↓↓↓
港空研HP: http://www.pari.go.jp/event/seminar/2016/20161122\_symposium.html

=====  
3. 大野泰正国土交通大臣政務官がご視察されました

10月21日(金)に、大野泰正国土交通大臣政務官が港湾空港技術研究所をご視察されました。大和理事長の挨拶、栗山所長による概要説明と意見交換を行った後、干潟実験施設、

大規模波動地盤総合水路、水中作業環境再現水槽、油回収実海域再現水槽などをご視察され、研究所の研究開発に高い関心を寄せておられました。

ご視察の状況等詳しくは、下記よりご覧ください。↓↓↓  
港空研HP：<http://www.pari.go.jp/event/seminar/2016/20161021.html>

=====  
4. 第1回濱口梧陵国際賞(国土交通大臣賞)授賞式及び記念講演会を開催しました

10月31日(月)に、「世界津波の日」の制定を契機に創設された濱口梧陵国際賞(国土交通大臣賞)の授賞式及び記念講演会が初めて開催されました。同賞は津波防災をはじめとする沿岸防災技術分野で顕著な功績を挙げた方を表彰するものです。受賞者は以下の方々及び団体です。

(受賞者)  
首藤 伸夫 東北大学名誉教授/日本大学教授  
Eddie Bernard 前アメリカ海洋大気庁太平洋海洋環境研究所長/ワシントン大学客員教授  
チリ共和国内務省国家緊急対策室 ※団体での受賞

授賞式の状況等詳しくは、下記よりご覧ください。↓↓↓  
港空研HP：<http://www.pari.go.jp/event/seminar/2016/20161031.html>

=====  
5. 東京湾大感謝祭2016を開催しました

10月21日(金)～23日(日)に、横浜赤レンガ倉庫において東京湾大感謝祭2016が開催され、石井国土交通大臣も参加される中、10万人を超える来場者があり、東京湾をテーマとするイベントで賑わいました。港湾空港技術研究所は、東京湾シンポジウム(21日)で講演を行ったほか、「液状化のデモ実験」(22日)、「東京湾での湾口モニタリングと水環境シミュレーション」(23日)のテーマで展示ブースを設け、PRを行いました。

シンポジウムや展示ブースの状況等詳しくは、下記よりご覧ください。↓↓↓  
港空研HP：<http://www.pari.go.jp/event/seminar/2016/20161022-23.html>

6. 平成28年度港湾空港技術講演会開催の参加申し込みを始めました

12月9日(金)に、海運クラブ(都内千代田区)において平成28年度港湾空港技術講演会の開催と参加申し込みを始めたことのお知らせします。本講演は、国土技術政策総合研究所と港湾空港技術研究所で実施している調査、研究、技術開発の成果を公表し、その普及に努めることを目的に開催しております。当日は、『建設技術の新たなステージ～i-Construction～』と題し、立命館大学理工学部 建山和由教授の特別講演と、両研究所から最近の研究成果を発表します。多くの方々のご来場をお待ちしております。

リーフレット及び参加申込み等詳しくは、下記よりご覧ください。↓↓↓  
港空研HP：<http://www.pari.go.jp/event/seminar/2016/20161209.html>

=====  
\* 配信案内 \*

■PARI Club 通信のバックナンバーは、下記のURLからご覧になれます。  
<http://www.pari.go.jp/event/pariclub/>

■PARI Clubでは、新規会員を随時募集しております。  
PARIの研究開発に興味をお持ちの方がいらっしゃいましたら、ぜひ“PARI Club”をご紹介下さい。  
登録方法は下記のURLからご参照下さい。  
<http://www.pari.go.jp/event/pariclub/>

■配信停止の場合は、お手数ですが、件名を「メール停止希望」として送付願います。

=====  
編集・発行：国立研究開発法人 海上・港湾・空港技術研究所  
管理調整・防災部 企画調整・防災課 広報担当  
〒239-0826 神奈川県横須賀市長瀬3-1-1  
TEL:046-844-5040 FAX:046-844-5072  
港空研ホームページ >> <http://www.pari.go.jp/>  
=====